

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（商品先物）	
信託期間	2007年12月27日から、原則として無期限です。	
運用方針	<p>主としてアグリカルチャー・インデックスマザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券に投資し、当該インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉えることを目標に運用を行います。</p> <p>※当ファンドでは、「Bloomberg Agriculture Index」を「ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックス」といいます。</p>	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	アグリカルチャー・インデックスマザーファンド	ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。
	アグリカルチャー・インデックスマザーファンド	株式への投資割合は、取得時において、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。
分配方針	<p>年4回、1月、4月、7月、10月の各月の15日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>	

運用報告書（全体版）

コモディティ・セレクション（食糧）

第32期（決算日 2016年1月15日）

第33期（決算日 2016年4月15日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「コモディティ・セレクション（食糧）」は、2016年4月15日に第33期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第32期～第33期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックス（参考指数）		為替レート（ドル／円）		債券組入比率	純資産総額
	(分配金)	税込み 分配金	期中 騰落率	参考指数	期中 騰落率	ドル	円		
24期（2014年1月15日）	円	円	%	ポイント	%	円	%	%	百万円
25期（2014年4月15日）	6,281	30	△1.3	69.101	△5.6	104.16	5.7	95.9	793
26期（2014年7月15日）	7,130	30	14.0	81.364	17.7	101.88	△2.2	94.8	844
27期（2014年10月15日）	5,947	30	△16.2	67.833	△16.6	101.65	△0.2	94.8	690
28期（2015年1月15日）	5,878	30	△0.7	63.923	△5.8	107.29	5.5	93.8	738
29期（2015年4月15日）	6,095	30	4.2	61.845	△3.3	117.71	9.7	96.1	744
30期（2015年7月15日）	5,738	30	△5.4	57.445	△7.1	119.62	1.6	96.7	701
31期（2015年10月15日）	6,235	30	9.2	61.221	6.6	123.39	3.2	96.2	777
32期（2016年1月15日）	5,438	30	△12.3	55.508	△9.3	118.99	△3.6	96.5	681
33期（2016年4月15日）	5,057	30	△6.5	52.517	△5.4	118.16	△0.7	96.3	615
33期（2016年4月15日）	4,794	30	△4.6	54.038	2.9	109.74	△7.1	96.0	589

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスは当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスは当該日前営業日の現地終値です。

(注) 為替レート（ドル／円）は、当日の東京の対顧客電信売買相場の仲値です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックス（参考指数）		為替レート（ドル／円）		債券組入比率
		騰落率	%	参考指数	騰落率	ドル	円	
第32期	(期首) 2015年10月15日	円	%	ポイント	%	円	%	%
	10月末	5,438	—	55.508	—	118.99	—	96.5
	11月末	5,434	△0.1	54.651	△1.5	120.90	1.6	97.1
	12月末	5,365	△1.3	53.389	△3.8	122.82	3.2	94.4
	12月末	5,220	△4.0	52.944	△4.6	120.61	1.4	96.2
第33期	(期末) 2016年1月15日	5,087	△6.5	52.517	△5.4	118.16	△0.7	96.3
	(期首) 2016年1月15日	5,057	—	52.517	—	118.16	—	96.3
	1月末	5,044	△0.3	52.056	△0.9	120.87	2.3	96.5
	2月末	4,747	△6.1	51.077	△2.7	113.62	△3.8	96.2
	3月末	4,929	△2.5	53.818	2.5	112.68	△4.6	95.7
	(期末) 2016年4月15日	4,824	△4.6	54.038	2.9	109.74	△7.1	96.0

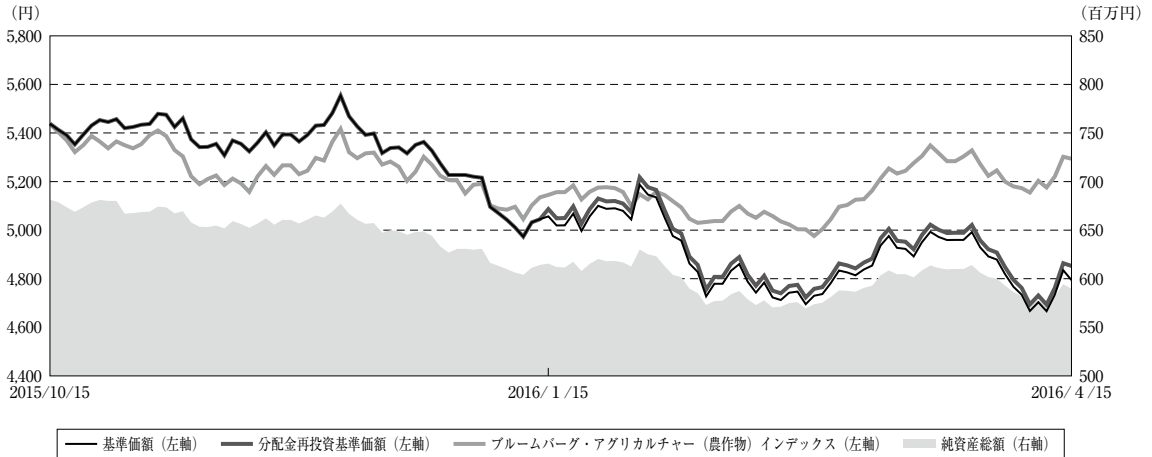
(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスおよび「ブルームバーグ (Bloomberg®)」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー (Bloomberg Finance L.P.) およびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）のサービスマークです。ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスは、ブルームバーグが算出し、配信するものです。ブルームバーグは、岡三アセットマネジメント株式会社の関係会社ではなく、当ファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグは、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスに関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性を保証するものではありません。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2015年10月16日～2016年4月15日）



第32期首：5,438円

第33期末：4,794円（既払分配金（税引前）：60円）

騰落率：△10.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスです。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2015年10月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・特にありません。

（主なマイナス要因）

- ・組入れていたユーロ円建て債券の値下がり为主要なマイナス要因となりました。

投資環境

（2015年10月16日～2016年4月15日）

アグリカルチャー（農作物）市場は、米金融当局による実質ゼロ金利政策の解除を背景に米ドルがブラジルの通貨レアルなどに対して上昇したことを受けて、ブラジル産農作物の輸出増加観測が強まり、軟調に推移しました。また、南米の産地が概ね好天に恵まれたことを受けて、ブラジルやアルゼンチンで農作物の豊作観測が強まったことも下落要因となりました。しかしその後は、米国の利上げペースの鈍化観測などを背景に米ドルが下落したことを受けて、ブラジル産などの輸出増加観測が後退したほか、米国産穀物の好調な輸出も相場の支援材料となり、持ち直す動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2015年10月16日～2016年4月15日）

当ファンドの主要投資対象である「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。作成期末における受益証券の組入比率は、97.9%となっております。

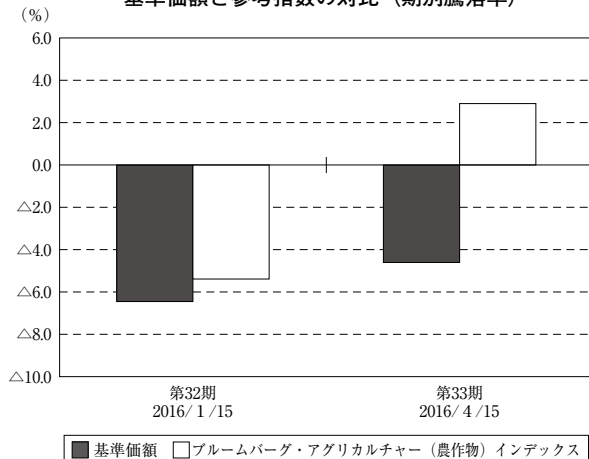
「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」につきましては、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券の組入比率を高位に維持しました。作成期末では、スイスのユービーエス・エージーのロンドン支店（UBS AG, London Branch）発行のユーロ円建て債券を保有しており、組入比率は98.1%です。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2015年10月16日～2016年4月15日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの騰落率を8.2%下回りました。為替レート（ドル/円）がドル安円高に振れたことなどが参考指数の騰落率を下回る主な要因となりました。

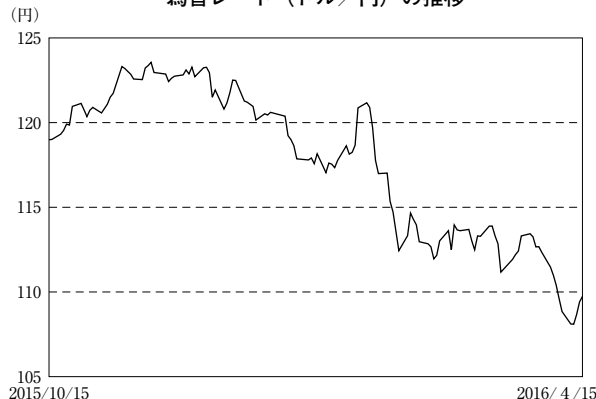
基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスです。

為替レート（ドル/円）の推移



（注）為替レート（ドル/円）は、当日の東京対顧客電信売買相場の仲値です。

分配金

（2015年10月16日～2016年4月15日）

当学期では、第32期決算および第33期決算において、それぞれ1万口当たり30円（税引前）、合計60円（税引前）の収益分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第32期	第33期
	2015年10月16日～ 2016年1月15日	2016年1月16日～ 2016年4月15日
当期分配金	30	30
（対基準価額比率）	0.590%	0.622%
当期の収益	25	27
当期の収益以外	4	2
翌期繰越分配対象額	206	204

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドの主要投資対象である「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」受益証券の組入比率を高位に保つ方針です。

「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」につきましては、追加設定や解約に対応し、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉える投資成果を目指して、同インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券の組入比率を高位に保つ方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年10月16日～2016年4月15日)

項 目	第32期～第33期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	35 (17) (17) (1)	0.675 (0.324) (0.324) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用)	2 (1) (0)	0.035 (0.029) (0.006)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	37	0.710	
作成期間中の平均基準価額は、5,123円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2015年10月16日～2016年4月15日)

○ 売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第 32 期 ～ 第 33 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アグリカルチャー・インデックスマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 40,910	千円 28,000

(注) 口数・金額の単位未満は切捨てです。

○ 利害関係人との取引状況等

(2015年10月16日～2016年4月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年4月15日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第 31 期 末		第 33 期 末	
		口	数	口	数
アグリカルチャー・インデックスマザーファンド			千口 981, 159	千口 940, 249	千円 577, 595

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2016年4月15日現在)

項	目	第 33 期 末	
		評 価 額	比 率
アグリカルチャー・インデックスマザーファンド		千円 577, 595	% 96.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		18, 320	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額		595, 915	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第32期末	第33期末
		2016年1月15日現在	2016年4月15日現在
		円	円
(A) 資産		621, 703, 423	595, 915, 880
	コール・ローン等	17, 781, 157	18, 320, 614
	アグリカルチャー・インデックスマザーファンド(評価額)	603, 922, 252	577, 595, 266
	未収利息	14	—
(B) 負債		6, 020, 384	6, 083, 355
	未払収益分配金	3, 652, 486	3, 690, 874
	未払解約金	131, 478	373, 013
	未払信託報酬	2, 215, 183	2, 000, 295
	その他未払費用	21, 237	19, 173
(C) 純資産総額(A－B)		615, 683, 039	589, 832, 525
	元本	1, 217, 495, 585	1, 230, 291, 542
	次期繰越損益金	△ 601, 812, 546	△ 640, 459, 017
(D) 受益権総口数		1, 217, 495, 585口	1, 230, 291, 542口
	1万口当たり基準価額(C/D)	5, 057円	4, 794円

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は、第32期0.5057円、第33期0.4794円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第32期601,812,546円、第33期640,459,017円です。

(注) 当ファンドの第32期首元本額は1,253,230,862円、第32～33期中追加設定元本額は80,139,403円、第32～33期中一部解約元本額は103,078,723円です。

○損益の状況

項 目	第32期	第33期
	2015年10月16日～ 2016年1月15日	2016年1月16日～ 2016年4月15日
	円	円
(A) 配当等収益	432	198
受取利息	432	198
(B) 有価証券売買損益	△ 39,799,325	△ 25,862,742
売買益	465,687	470,656
売買損	△ 40,265,012	△ 26,333,398
(C) 信託報酬等	△ 2,236,420	△ 2,019,468
(D) 当期繰越損益金(A + B + C)	△ 42,035,313	△ 27,882,012
(E) 前期繰越損益金	△172,539,379	△213,287,078
(F) 追加信託差損益金	△383,585,368	△395,599,053
(配当等相当額)	(14,910,341)	(15,448,108)
(売買損益相当額)	(△398,495,709)	(△411,047,161)
(G) 計(D + E + F)	△598,160,060	△636,768,143
(H) 収益分配金	△ 3,652,486	△ 3,690,874
次期繰越損益金(G + H)	△601,812,546	△640,459,017
追加信託差損益金	△383,585,368	△395,599,053
(配当等相当額)	(14,955,974)	(15,490,141)
(売買損益相当額)	(△398,541,342)	(△411,089,194)
分配準備積立金	10,131,802	9,659,511
繰越損益金	△228,358,980	△254,519,475

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第32期	第33期
(a) 配当等収益(費用控除後)	3,062,289円	3,410,286円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	14,955,974円	15,490,141円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	10,721,999円	9,940,099円
分配対象収益(a + b + c + d)	28,740,262円	28,840,526円
分配対象収益(1万口当たり)	236円	234円
分配金額	3,652,486円	3,690,874円
分配金額(1万口当たり)	30円	30円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第32期	第33期
1万口当たり分配金（税引前）	30円	30円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。	
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店	

<お知らせ>

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2016年4月15日現在）

<アグリカルチャー・インデックスマザーファンド>

下記は、アグリカルチャー・インデックスマザーファンド全体（1,113,112千円）の内容です。

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	第 33 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
普 通 社 債 券 (含む投資法人債券)	740,000 (740,000)	670,588 (670,588)	98.1 (98.1)	— (—)	— (—)	— (—)	98.1 (98.1)
合 計	740,000 (740,000)	670,588 (670,588)	98.1 (98.1)	— (—)	— (—)	— (—)	98.1 (98.1)

(注) () 内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、第33期末のアグリカルチャー・インデックスマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) BB格以下組入比率は、S & PとMoody'sの信用格付けのうち、高い方を採用しています。

(注) —印は組み入れがありません。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	第 33 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券（含む投資法人債券）	%	千円	千円	
UBS-AGRICULTURE 20161130	3.5	740,000	670,588	2016/11/30
合 計		740,000	670,588	

(注) UBS-AGRICULTURE 20161130は、スイスのユービーエス・エージーのロンドン支店（UBS AG, London Branch）発行のユーロ円建て債券です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

アグリカルチャー・インデックスマザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ヘビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

アグリカルチャー・インデックスマザーファンド

第8期 運用状況のご報告

決算日：2015年10月15日

「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」は、2015年10月15日に第8期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券に投資し、当該インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉えることを目標に運用を行います。 ※当ファンドでは、「Bloomberg Agriculture Index」を「ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックス」といいます。
主要投資対象	ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資割合は、取得時において、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックス（参考指数）		為替レート（ドル／円）		債券組入比率	純資産総額
	円	期中騰落率	ポイント	期中騰落率	円	期中騰落率		
4期（2011年10月17日）	6,654	△3.0	81.787	3.6	77.29	△5.2	97.5	百万円 2,645
5期（2012年10月15日）	7,166	7.7	87.006	6.4	78.39	1.4	98.5	1,432
6期（2013年10月15日）	7,562	5.5	73.180	△15.9	98.58	25.8	98.9	1,003
7期（2014年10月15日）	7,153	△5.4	63.923	△12.6	107.29	8.8	95.9	1,487
8期（2015年10月15日）	6,850	△4.2	55.508	△13.2	118.99	10.9	97.9	809

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 「ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックス」は、当該日前営業日の現地終値です。同指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 「為替レート（ドル／円）」は、当日の東京の対顧客電信売買相場の仲値です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

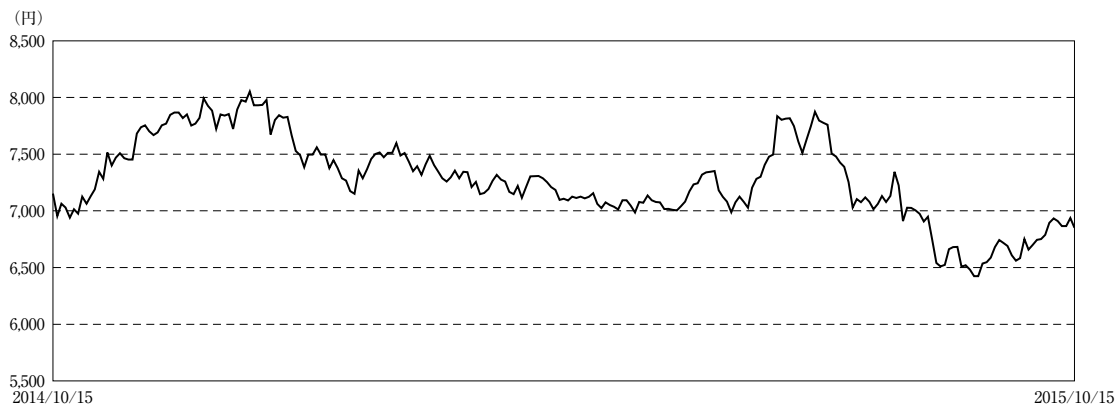
年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ・ アグリカルチャー (農作物) インデックス (参考指数)		為 替 レ ー ト (ド ル / 円)		債 組 入 比 率
	騰 落 率		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2014年10月15日	円	%	ポイント	%	円	%	%
	7,153	—	63.923	—	107.29	—	95.9
10月末	7,283	1.8	64.537	1.0	109.34	1.9	96.5
11月末	7,867	10.0	65.146	1.9	118.23	10.2	97.1
12月末	7,979	11.5	64.396	0.7	120.55	12.4	96.9
2015年1月末	7,267	1.6	59.470	△ 7.0	118.25	10.2	98.1
2月末	7,411	3.6	60.117	△ 6.0	119.27	11.2	97.5
3月末	7,220	0.9	58.136	△ 9.1	120.17	12.0	97.7
4月末	7,075	△ 1.1	57.395	△10.2	119.00	10.9	97.3
5月末	7,041	△ 1.6	54.860	△14.2	123.73	15.3	95.1
6月末	7,497	4.8	59.098	△ 7.5	122.45	14.1	96.4
7月末	7,118	△ 0.5	55.420	△13.3	124.04	15.6	98.3
8月末	6,681	△ 6.6	53.093	△16.9	121.18	12.9	97.8
9月末	6,699	△ 6.3	53.802	△15.8	119.96	11.8	97.5
(期 末) 2015年10月15日	6,850	△ 4.2	55.508	△13.2	118.99	10.9	97.9

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

期中の基準価額の推移

(2014年10月16日～2015年10月15日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・特にありません。

(主なマイナス要因)

- ・組入れていたユーロ円建て債券の値下がりが、主なマイナス要因となりました。

投資環境

(2014年10月16日～2015年10月15日)

アグリカルチャー（農作物）市場は、中国向けを中心とした米国産穀物の堅調な輸出が好感される一方、ドル高の進行が上値を抑える要因となり、一進一退の動きとなりました。2015年に入ると、ブラジルの通貨レアルの下落を受けて、ブラジル産農作物の輸出拡大観測が強まり、軟調に推移しました。夏場にかけては、主要な穀倉地帯である米国中西部地域の天候不順を受けて一旦上昇する場面が見られましたが、秋口にかけては、米国産穀物の豊作観測が強まったことから再び下落しました。期末にかけては、米国の早期利上げ観測の後退を背景にドル安が進行したため、米国産農作物の輸出拡大観測が強まり、持ち直す動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

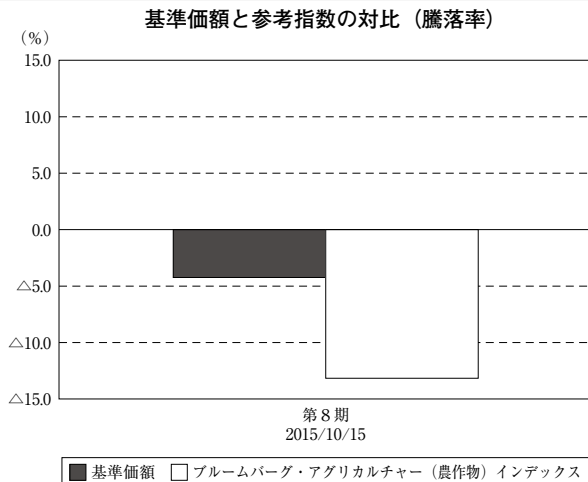
(2014年10月16日～2015年10月15日)

追加設定や解約に対応し、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉える投資成果を目指して、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券の組入比率を高位に維持しました。当期は、期中にユーロ円建て債券の入替えを行いました。期末現在では、UBS AG, London Branch（ユービーエス・エージー、ロンドン支店）発行の債券とSG Issuer（エスジー・イシューアー）発行の債券を保有しており、組入比率はそれぞれ56.3%と41.6%です。

当ファンドのベンチマークとの差異

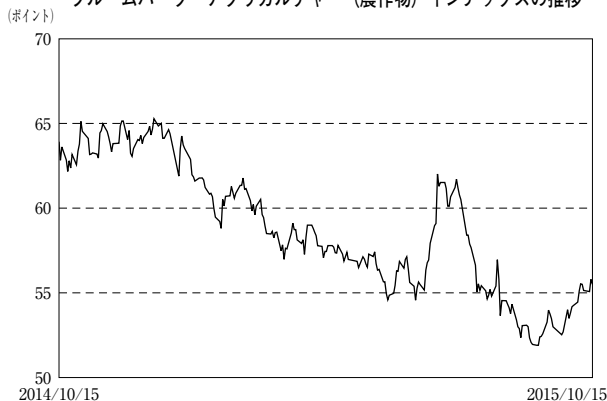
(2014年10月16日～2015年10月15日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの騰落率を9.0%上回りました。為替（ドル／円）レートがドル高円安に振れたことが、参考指数の騰落率を上回る主な要因となりました。

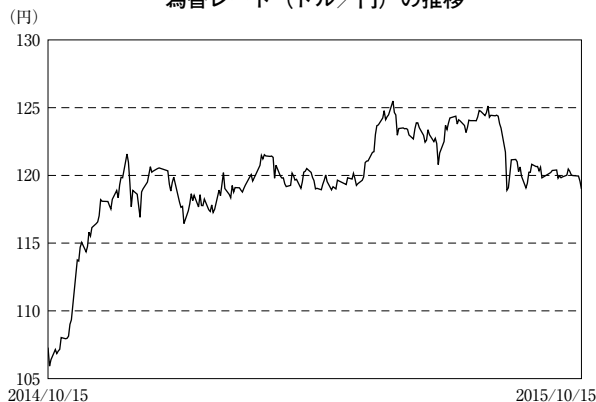


(注) 参考指数は、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスです。

ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの推移



為替レート（ドル／円）の推移



今後の運用方針

追加設定や解約に対応し、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉える投資成果を目指して、同インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券の組入比率を高位に保つ方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2014年10月16日～2015年10月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	円 4 (4)	% 0.055 (0.055)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	4	0.055	
期中の平均基準価額は、7,261円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年10月16日～2015年10月15日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国内	社債券（投資法人債券を含む）	千円 1,477,630	千円 2,098,199

(注) 金額は受渡代金です。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2014年10月16日～2015年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2015年10月15日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
普 通 社 債 券 (含む投資法人債券)	850,000 (850,000)	791,996 (791,996)	97.9 (97.9)	— (—)	— (—)	— (—)	97.9 (97.9)
合 計	850,000 (850,000)	791,996 (791,996)	97.9 (97.9)	— (—)	— (—)	— (—)	97.9 (97.9)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) B B格以下組入比率は、S & PとMoody'sの信用格付けのうち、高い方を採用しています。

(注) 一印は組み入れがありません。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券（含む投資法人債券）	%	千円	千円	
UBS-AGRICULTURE 20151130	3.5	490,000	455,504	2015/11/30
SG-AGRICULTURE 20151130	3.5	360,000	336,492	2015/11/30
合 計		850,000	791,996	

(注) UBS-AGRICULTURE 20151130は、UBS AG, London Branch（ユービーエス・エージー、ロンドン支店）発行のユーロ円建て債券です。

(注) SG-AGRICULTURE 20151130は、SG Issuer（エスジー・イシューア）発行のユーロ円建て債券です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2015年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 791,996	% 97.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	17,273	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	809,269	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年10月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	809,269,002
コール・ローン等	16,783,968
公社債(評価額)	791,996,000
未収利息	489,034
(B) 純資産総額(A)	809,269,002
元本	1,181,450,016
次期繰越損益金	△ 372,181,014
(C) 受益権総口数	1,181,450,016口
1万口当たり基準価額(B/C)	6,850円

(注) 当ファンドは監査対象ではありません。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は0.6850円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は372,181,014円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は2,080,024,631円、期中追加設定元本額は48,805,395円、期中一部解約元本額は947,380,010円です。

(注) 当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、コモディティ・セレクション(食糧)981,159,881円、農業・食糧関連オープン200,290,135円です。

○損益の状況 (2014年10月16日～2015年10月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	33,108,039
受取利息	33,108,039
(B) 有価証券売買損益	△ 13,583,000
売買益	72,526,000
売買損	△ 86,109,000
(C) 保管費用等	△ 552,385
(D) 当期損益金(A+B+C)	18,972,654
(E) 前期繰越損益金	△ 592,228,283
(F) 追加信託差損益金	△ 13,805,395
(G) 解約差損益金	214,880,010
(H) 計(D+E+F+G)	△ 372,181,014
次期繰越損益金(H)	△ 372,181,014

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(G)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日:2014年12月1日)
- ・弊社は、資産運用・リスク管理態勢の高度化等への取り組みを一段と強化すべく、2015年4月1日付けで運用部門に関し以下の組織変更を行いました。

①運用企画部の新設 ②投資調査部を投資情報部に改称 ③運用各部を投資対象資産別に再編 ④トレーディング部を運用本部から分離

<当ファンドの参考指数の著作権等について>

ブルームバーグ・アグリカルチャー(農作物)インデックスおよび「ブルームバーグ(Bloomberg®)」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)およびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)のサービスマークです。ブルームバーグ・アグリカルチャー(農作物)インデックスは、ブルームバーグが算出し、配信するものです。ブルームバーグは、岡三アセットマネジメント株式会社の関係会社ではなく、当ファンドを承認し、是認し、レビューしまたは推奨するものではありません。ブルームバーグは、ブルームバーグ・アグリカルチャー(農作物)インデックスに関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性を保証するものではありません。